61 家畜衛生等総合対策

【令和7年度予算概算決定額 家畜伝染病予防費 4,761(5,761)百万円 国内防疫·水際対策 2,955 (3,069) 百万円] (令和6年度補正予算額 8,433百万円)

く対策のポイント>

畜産振興、畜産物の安定供給と輸出促進を図るため、家畜伝染病予防法に基づき、**豚熱、アフリカ豚熱、高病原性鳥インフルエンザ、口蹄疫等の家畜の** 伝染性疾病等の発生予防・まん延防止対策を徹底するとともに、地域の家畜衛生を支える産業動物獣医師の確保・育成を図ります。

<政策目標>

- 家畜・養殖水産物の伝染性疾病の発生予防・まん延防止
- 地域における産業動物獣医師の育成・確保

く事業の内容>

5,618 (6,737) 百万円 1. 家畜の伝染性疾病の発生予防・まん延防止

- ① 豚熱、アフリカ豚熱、高病原性鳥インフルエンザ等が発生した際に、家畜伝染病予 防法に基づく防疫経費の支援、手当金・特別手当金の交付を行います。
- ② 防疫体制強化・農場生産性向上に向け、ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫、牛サルモネ ラ症等に対する**家畜衛生対策**、高病原性鳥インフルエンザ、アフリカ豚熱対策にも資す る農場の飼養衛生管理強化、衛生害虫対策の専門家等による衛生管理指導の実 施等を支援します。
- ③ 野生動物におけるアフリカ豚熱の防疫体制の整備にむけた支援をします。
- 2. 家畜の伝染性疾病の海外からの侵入防止 1,741(1,758)百万円 動物検疫所において、人や物を介したアフリカ豚熱等の伝染性疾病の我が国への侵 入を防止するため、入国者への質問・検査、検疫探知犬の探知業務、制度の周知・ 広報活動の実施等、水際での検疫措置の徹底を図ります。
- 273 (250) 百万円 3. 産業動物獣医師の育成・確保 産業動物獣医師への就業を志す獣医学生等に対する修学資金の給付、獣医学生 のインターンシップなど産業動物分野への関心を高める取組、遠隔診療等による適 時適切な獣医療の提供体制整備についての取組等を支援します。
- 4. 水産防疫体制の充実・強化 83 (85) 百万円 水産動物の防疫上重要な疾病のサーベイランス等の実施、遠隔診療技術と電子 カルテ等を活用した広域迅速診断体制の構築等を支援します。

(11の事業)

<事業の流れ> 負担(10/10、1/2) 都道府県 (1①の事業) 定額、1/2以内 民間団体等 (12の一部、3、3、4の事業) 玉 委託 民間団体等 (12の一部、4の事業)

家畜の所有者

交付(10/10、1/2)

水際検疫 2の事業 野鳥・野生動物、人・車両等を介した 海外からの侵入防止 病原体の侵入防止 入国者への質問・検査、違反畜産物の廃棄 管理獣医師による衛生指導 検疫探知犬による検疫強化、靴底消毒 地域研修会の開催 発生情報の収集 生産性に影響を及ぼす疾病への対策 発生国・地域からの動物、畜産物等の輸入停止 輸入家畜・畜産物等の検査 防疫体制強化,生産性向上 3の事業 4の事業 産業動物獣医師 魚病診断機関等 地域の産業動物獣医師を志す学生への修学資金 診断・防疫体制の構築 水産防疫に係る技術開発 等 遠隔診療等による適時適切な獣医療提供体制の整備

く事業イメージ>

発生予防対策

野生動物の監視

まん延防止対策

入山者の交差汚染防止対策(1③**の事業**) { _.

1 ②の事業

豚熱経口ワクチン散布、サーベイランス等

(1、2の事業)消費・安全局動物衛生課

(03-3502-5994)

家畜保健衛生所等

飼養衛生管理の強化体制の構築

検査・診断体制の整備

1①の事業

精度管理の実施体制の整備

「お問い合わせ先】

万が一の発生時には・・・

発生国·地域

家畜保健衛生所

(3、4の事業)

発生農場

畜水産安全管理課 (03-6744-2103)

発生時の迅速・的確な防疫措置

豚熱ワクチン接種

早期発見·早期通報

感染経路の調査 等

処分、焼却・埋却、消毒

清浄性確認のための検査

防疫に要する経費及び手当金等損失に対する支援

移動制限と衛生条件の確認による畜産物等の出荷